

「被災者に善意のマッサージ」

当法人の理念を象徴した行動がマスコミに取り上げられています。ご利用者主体で、ご利用者の役割と想いを創出する実践です。



福山

創業40周年
福山中古ピアノセンター
0854-22-0000
販売 買取 調律
大塚堂休日

被災者に善意のマッサージ

福山市北吉津町のマッサージ師中川永枝さん(75)が18日、地震で被害を受けた熊本県益城町を訪れ、マッサージのボランティアを計画している。子どもの頃に視力をほとんど失ったが、周囲の人に支えられてきた。被災地の窮状を知り「今度は自分が困っている人を元気づけたい」と奮い立った。

(渡部公揮)

福山の中川さん18日から熊本訪問



「今度は元気づける番」

自宅のマッサージ店を1人で営む。小学生の時、光が辛うじて分かる程度まで視力が低下。県立盲学校でマッサージを学び、資格を取った。1972年から福山市東町に施術所を開き、93年ごろに現在地に移転。確かな技術で、常連客たちが訪れる。

訪問先は、避難所になつている益城町公民館飯野分館。自宅が倒壊するなどした住民約50人が生活している。町復興課は「避難者の気分転換になる」と歓迎する。

地震はラジオニュースで知った。避難所や車中の生活で疲労を重ねる被災者を想像し、心を痛めたという。

「視力のことです。困った時、いつも周りの人に助けられた」と中川さん。3年前に夫晃秀さんを熱中症で亡くした際には地域の人たちの励ましを受けた。被災地に縁はないが「自分の技術を生かしたい」と力を込める。

利用している福山市木之庄町の介護事業所「地域福祉センター仁伍」の職員に現地と連絡を取ってもらい活動が決まった。現地では職員1人が付き添う。中川さんは「喜んでもらえたら私自身の励みにもなる。恩返しのもりで頑張る」と力を込めた。